戸福第620号 令和3年10月5日

戸田市福祉施策審議会委員 各位

戸田市福祉施策審議会 会 長 田 嶋 英 行

令和3年度第1回戸田市福祉施策審議会における審議結果について

平素より本市福祉行政に御理解と御協力を賜り、感謝申し上げます。 さて、先日御回答をいただきました、令和3年度第1回戸田市福祉施策審議会 について、下記のとおり御報告いたします。

御不明な点等がありましたら下記担当まで御連絡ください。

記

## 1. 審議事項

市と社会福祉協議会が協力・連携し、第5期地域福祉活動計画と運営強化計画 を一体的に策定することについて、全会一致で承認となった

2. その他(審議事項、報告事項に関する意見等) 寄せられた意見については、別添資料のとおり

担当 戸田市上戸田1-18-1 健康福祉部 福祉総務課 048-441-1800(内線298)

	確認箇所	ご意見	回答
報告事項	第4期地域福祉活	・福祉総合相談窓口について、74件の相談が	・事例報告については、今後の審議会でご報告
(1)	動計画の進捗につ	あり、70件関係窓口につないだとの報告があ	するようにいたします。なお、福祉総合相談窓
	いて	りますが、その後どのような対応がされ、どの	口は、どこに相談したら良いのか分からない市
		ような結果になったのか、フォローが必要と考	民を関係部署、関係機関へつなぐ福祉に関する
		えます。今後事例報告等の検討をお願いしま	ファーストステップとしての窓口のため、つな
		す。	ぎ後のフォローを行う伴走型の支援は実施して
			おりません。しかしながら担当部署がなく、つ
			なぎ先がない等の現状の課題や今後の方向性に
			ついて、本審議会において委員各位におかれま
			してはご意見をいただければ幸いです。
		・福祉総合相談窓口では、対象者及び家族の多	・ご意見でもいただいたとおり、福祉総合相談
		岐に渡る課題の対応が求められると思います。	窓口では対象者等からの多岐に渡る課題の対応
		他関係機関と連携を図り、対象者に対し、丁寧	が求められております。引き続き関係機関との
		に寄り添い支援していただきますようお願いし	連携強化を図り、相談者一人ひとりに寄り添っ
		ます。	た支援を実施して参ります。
		・法定後見業務が開始され、多くの相談を受け	・戸田市社会福祉協議会では、令和2年10月
		対応のことと存じます。相談実績及び課題、今	1日より法人として後見人を受任する成年後見
		後の方向性について進捗を示していただきた	事業(法人後見)を開始しております。受任に
		l'.	は首長が申立てする方で他に適切に支援できる
			親族がいない、日常生活自立支援事業(福祉サ
			ービス利用援助事業) 利用者である等の要件が

			ありますので、現在の相談の中心は行政関係機関等、首長申立てが想定される方が主となっています。また、令和3年8月までの実績は受任の件、相談は14件(高齢者13件、知的障害者1件)です。今後は、法人後見の受任に向けて、市民や関係機関への制度の周知や、研修による職員の知識の向上、情報収集等を行って参
その他 (3)	その他について	・コロナ禍の中、生活困窮、社会的孤立している方を支え合う、気付く事が難しく、又、当事者が声をあげられないことも多いと思います。 地域で支え合う身近な活動も不要不急の外出を控えている中、他人を気遣うことができないご時世です。今後コロナ感染が落ち着いたとしても以前とは違う社会福祉を考えていく必要があると思います。	ります。 ・現在戸田市では新型コロナウィルス感染症に伴う様々な支援を行っており、生活困窮、社会的に孤立している方が必要な支援を受けられるよう関係各課で連携しているところです。また第5期の地域福祉計画の策定にあたっては、市と社会福祉協議会で地域課題を整理し、課題解決に向け双方の役割を明確化しつつ、地域課題・地域福祉推進の方向性の共有化を図るた
			め、これまで別々に策定していた市の「地域福祉計画」と社会福祉協議会の「地域福祉活動計画」を一つの計画として一体的に策定することといたしました。いただきましたご意見につきましては、市及び社会福祉協議会で共有させていただくとともに、第5期地域福祉計画策定の参考とさせていただきます。

・豪雨による洪水について、気象庁とは別に東	・所管課へ確認いたしましたが、ご提案いただ
大などによる洪水予測システムが自治体に限定	きました洪水予測システムについては現在のと
してシミュレーションされることになっている	ころ導入の予定なしとのことです。災害対応は
と思いますが、それについて報告をしていただ	戸田市総合振興計画をはじめとした諸計画でも
きたい。	対策を図っておりますが、地域福祉における災
	害時の取り組みについても、今後の課題として
	検討して参ります。